

特色3

「主体的に、楽しく学ぶことができる」教科書

1 見通しをもって、楽しく学習を進めることができます

1年間のはじめに



●3年生で学んだこと

各学年の冒頭には、前学年の学習内容を簡単にふり返ることができる紙面を設けています。

←4年 P.2-3



●4年生で学んだこと

続けて、当該学年の学習内容を概観できる紙面を設け、学習の動機付けにも活用できるようにしています。

←4年 P.4-5

各学年の冒頭には、前学年で学んだことと当該学年で学ぶことを、それぞれ図版やキャラクターのセリフで大まかにつかむことのできる見開きを掲載しました。また、各学年の巻末には、当該学年で学んだことをふり返ることのできる見開きを掲載しました。



●生活科で学んだこと

3年の冒頭は、生活科の内容をふり返りながら、社会科の導入として活用できる紙面を設けています。

↑3年 P.2-3

各学年の巻末では、1年間で学んだ内容を、要点をおさえながらふり返ることができるようにしています。



●4年生で学んだこと

↑4年 P.176-177

4年 もくじ

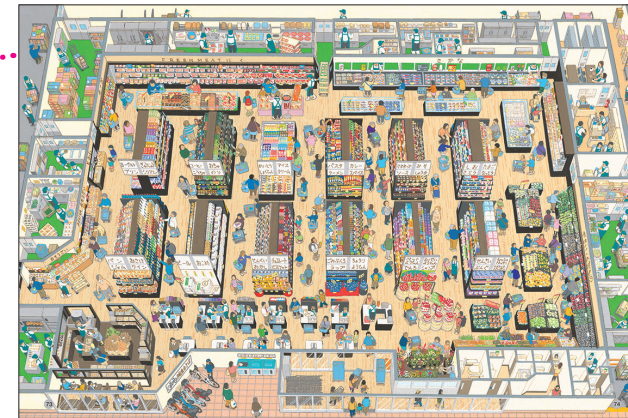
1 わたしたちの県	8
2 住みよくくらしをつくる	32
3 きょう土の伝統・文化と先人たち	76
4 自然災害からくらしを守る	100
5 特色ある地いきと人々のくらし	140
6 すずりをつくるまち・石巻市	142
7 美しい風景を生きるまち・仙台市	150
8 自然災害からくらしを守る	158
9 自然災害からくらしを守る	166

1年間の学習のあとで

←4年 もくじ

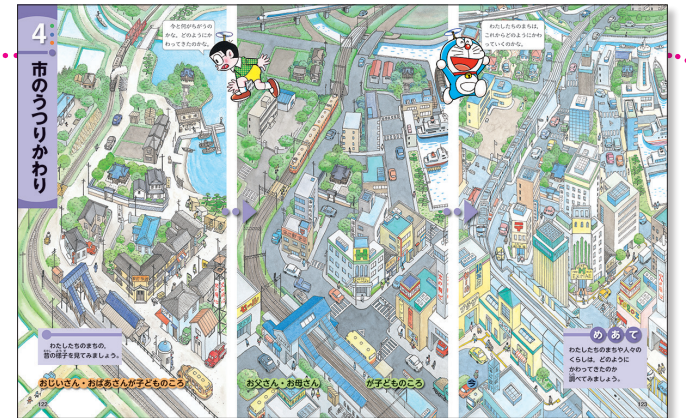
2 ワイド判をいかしたダイナミックな資料提示

ワイド判（A B判）をいかし、見開きを使った迫力のあるイラストや写真を多数提示しています。



●スーパーマーケットの様子

↑3年 P.73-74



●市のうつりかわり（オリエンテーション）



●住みよくくらしをつくる（オリエンテーション）

↑4年 P.32-33

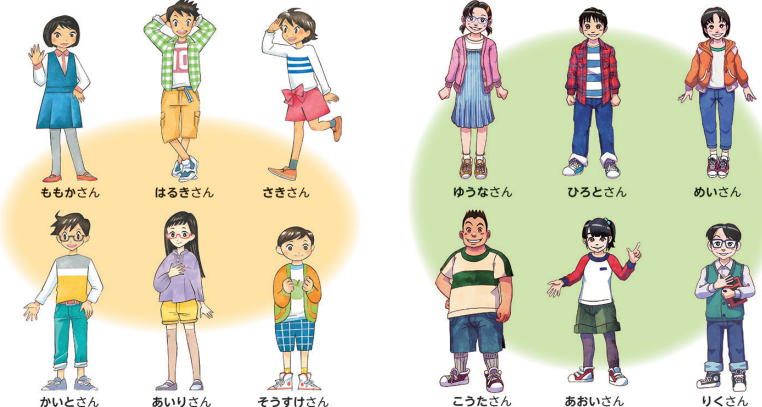


●庄内平野をながめて

↑5年上 P.76-77

3 学習をナビゲートするキャラクターたち

個性豊かで親しみやすいキャラクターが、児童とともに学ぶ仲間として、あるいは学習の示唆を与えるアドバイザーとして主体的な学習をサポートします。



→3年、4年のキャラクターたち

←5年、6年のキャラクターたち

4 多様な表現活動に取り組むことができる「まとめる」場面

学習成果を「まとめる」場面を小単元の終末に設け、まとめ方について丁寧に示しました。
習得した知識を定着させるとともに、調べたことをもとに考え、表現する力を育てます。

小単元の学習問題

「まとめる」場面では、小単元の学習問題を再提示し、学習問題に立ち返った考察を促します。

「ことば」一覧

「まとめる」場面では、小単元の学習に出てくる「ことば」の一覧を提示し、学習をまとめたり、自分の考えを説明・論述したりする言語活動に活用できるようにしています。

ことば

メディア (マスメディア)

情報を送る方法のことを、メディアといいます。なかでもテレビや新聞などのように、同じ情報を多くの人に一度に送る方法のことをマスメディアといいます。

5年下 P.57

見開きの学習内容において、特におさえておきたいキーワードを適宜「ことば」として提示し、基礎的・基本的な学習内容の定着を図りました。

「ことば」を活用して調べたことを整理する

●フローチャートにまとめて話し合う

情報の送り手によるさまざまな工夫や、受け手による活用のしかたなどについて話し合い、多面的にとらえる活動を取り上げています。

5年下 P.68-69

多様な表現活動

文章でまとめる、討論する、説明するなどの言語活動を軸にした多様な表現活動を提示しています。習得した知識を定着させるとともに、思考力、判断力、表現力を育てます。

まとめる

放送局がわたしたちに
情報をとどけるまでの
働きをフローチャートに
まとめ、話し合
いましょう。

まとめる活動にことばを生かそう。

- メディア (マスメディア)
- 編集長 ●報道被害

学習問題を確認しよう

放送局の人々は、どのようにしてわたしたちに
情報をとどけているのでしょうか。

フローチャートにまとめて話し合う あおいさん
たちは、学習計画を立てたときにみんなで予想
したことや、これまで調べてきたことをふり返り、
情報がとどけられるまでの放送局の人の働きなど
をフローチャートにまとめました。

まなび方コーナー

フローチャートにまとめる 学習したことをつなげて考える

- 学習をふり返って、各時間にどのようなことを学んできたかを整理する。
- ニュース番組で放送されるできごとが、どのような作業をへて、わたしたちのところにとどけられるのかを矢印を使って書く。
- ニュース番組を放送するためのそれぞれの作業について、放送局の人たちがどのようなふうをしていたかを書く。
- 情報を受けとるわたしたちは、どのようなことに気を付けて情報を活用すればよいかを書く。

フローチャートにまとめよう

できごと

情報を集めて選ぶ

情報の発信

わたしたち

放送局の人たちのくふう…

放送局の人たちのくふう…

どのようなことに気を付けて情報を活用すればよいか…

学習したことをふり返って、空欄に書きこんでみましょう。



かべ新聞にまとめる 3年 P.86-87



県の特徴をまとめる (白地図) 4年 P.30-31

各学年の「まとめる」場面で多様な表現活動を提示

学年・ページ	まとめ方
3年 P.50-51	せんでんシールをつくる
3年 P.106-107	関係図にまとめる
4年 P.110-111	年表にまとめる
4年 P.130-131	表彰状をつくる
5年上 P.108-109	プレゼンテーションソフトにまとめる
5年下 P.132-133	さまざまな立場で考える
6年政治・国際編 P.94-95	意見文にまとめる
6年歴史編 P.126	人物カードにまとめる

各学年の主なまとめ方

ニュース番組でとどけられる情報について、考えたことを話し合おう



自分の考えをノートにまとめよう

自分の考え

●情報の生かし方

テレビは、世の中の情報をわかりやすく伝えてくれます。ニュースや天気予報などを決まった時間に見るようにして、自分たちの生活に役立てたいと思います。ニュースなどの取材には、はやく、正確に伝えようとする多くの人のくふうや努力があることがわかりました。これは、放送局で働く人の使命感からだと思います。これからは、放送局で働く人た

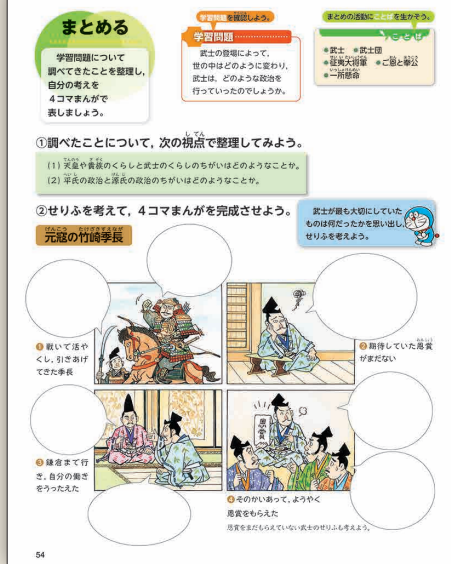
ちのくふうを考えながらニュースなどを見てみようと思います。

●気をつけること

報道被害の問題など、テレビなどのマスメディアの情報は、いつも正しいとは限りませんが、いくつかの情報を比べて、自分で判断できるようにしたいと思います。(あおい)

あおいさんのノート

自分の考えをまとめる



(4コマまんが)

6年歴史編 P.54